

食べたい！食べてほしい！介護食講座！

にしのみや聖徳園在宅事業

① 活動実施の背景・実施に至った理由・思い

食事を美味しく食べ続けることやいつまでも口から食べれることは生きていく上で重要なことです。環境も含めたその人らしい生活をサポートできるように介護食講座を開催いたしました。

介護食やトロミの飲み物を試食していただくことで、介護をされる方介護する方が自宅で穏やかに過ごしていただけるように食支援ができればと思います。

② 取り組みの内容

- ・嚥下についての説明
- ・水分のとり方について
- ・様々な食事形態
- ・食事介助のポイント
- ・自宅でできる簡単レシピ

食事に関する内容を参加者の皆さんと一緒に体験、試食を交えながら行いました。



③ 活動の効果・課題

参加者の方からコメントをいただきました。「介護することが今までなく、未経験でしたので将来の為とても役に立ち良かったと思います。ありがとうございました！」

「良い勉強をさせていただきました。もうすぐ90歳になりますが口からいつまでも頂けるようにしたいと思いました。」
身近な内容に、皆さん興味深く取り組まれました。

④ 今後の展開・夢

定期的な地域貢献事業の開催により、ニーズに沿った活動を行っていくことで、地域の幅広い年代の方々に、にしのみや聖徳園を身近な存在に感じて頂ければと考えます。地域の方が安心して過ごして頂けるよう、気軽に介護相談ができる窓口を目指して、今後も地域貢献に取り組んでいきたいと思ひます。